

## 受動態の間違いやすい用法



## 1 文型と受動態

## 1 SVOO

15 The homeless people **were given** food. 155

ホームレスの人々は食べ物を与えられた。

16 Food **was given to** the homeless people. 156

食べ物がホームレスの人々に与えられた。

上の用例に対応する能動態は、以下に示すように、〈SVO<sub>1</sub>O<sub>2</sub>〉の文型をとる。

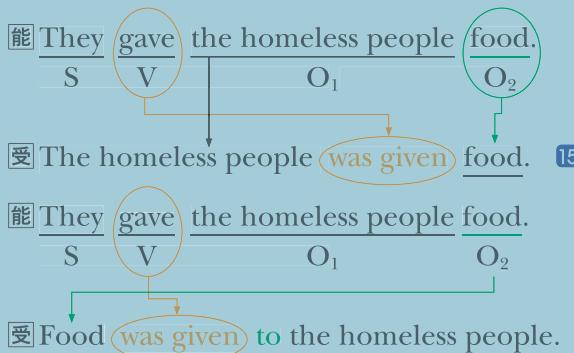
They gave the homeless people food.

S V O<sub>1</sub> O<sub>2</sub> (O<sub>1</sub> = 間接目的語 ; O<sub>2</sub> = 直接目的語)

目的語が2つある場合は、2通りの受動態が可能。

a) O<sub>1</sub> (間接目的語) を主語とした受動態 (15)

b) O<sub>2</sub> (直接目的語) を主語とした受動態 (16)



類例 Mari **was awarded** a doctor's degree from the University of Tokyo.

真理は東京大学から博士号を授与された。

That birthday cake **was bought for** my mother.

あのバースデーケーキは母のために買ったのです。

【!】 〈SVO<sub>2</sub> for O<sub>1</sub>〉 の形に言いかえられる動詞は buy, cook, find, get, make など (► p.46)。O<sub>2</sub> を主語とした受動態のみ可能。O<sub>1</sub> を主語とした受動文は通常、不自然。

They made me a birthday cake.

→ × I was made a birthday cake.

They made a birthday cake for me.

→ ○ A birthday cake was made for me.

※ buy などについては、(まれ) に O<sub>1</sub> を主語にとることもある。

They bought him that soccer ball.

→ (まれ) He was bought that soccer ball.

They bought that soccer ball for him.

→ ○ That soccer ball was bought for him.



### 【!】 ask A of B の受動態

These questions must be **asked of** all the new-comers this year.

今年これらの質問は全ての新人に尋ねられなければならない。

←今年これらの質問は全ての新人に尋ねなければならない。

練習問題 8：上の文と同じ意味になるよう、  
カッコ内に適切な語を入れなさい

→解答 p.162

① My fiancé gave me this ring. 婚約者が私にこの指輪をくれた。

a) I was ( ) this ring ( ) my fiancé.

b) This ring was given ( ) ( ) by my fiancé.

② Tom bought Jane a new bag. トムがジェーンに新しいかばんを買いました。

A new bag was bought ( ) ( ) by Tom.

They **remain committed** to bringing hydrogen vehicles to market.

彼らは水素自動車を市場にもたらすことに依然として取り組んでいる。

A beautiful waterfall **lay hidden** deep in the woods.

森の奥深くに美しい滝が隠されていた。



### ここが Point! 2つの〈be + 過去分詞〉

文脈によって〈動作〉か〈状態〉かの解釈を判断する。

a) 〈動作〉「…される」

Ally and I will **be married** here in six days. [動作]

アリーと僕は6日後にここで結婚する予定なんです。

His store **was closed** down last month. [動作] 彼の店は先月で閉店した。

b) 〈状態〉「…されている」

**Are you married?** [状態] ご結婚されているんですか。

His store **was closed** throughout the lockdown period. [状態]

彼の店はロックダウンの期間中は休みだった。

### ここが Point! 2つの〈have [get] + 目的語 + 過去分詞〉

a) 〈被害〉「…される」

I **had** my glasses **broken** (by someone) last night.

昨夜私は自分のメガネを（だれかに）壊された。

b) 〈使役〉「…させる、してもらう」

I **had** my glasses **fixed** at the shopping mall.

私はショッピングセンターでメガネの修理をしてもらった。



## 3 句動詞の受動態

21 Such matters should **be dealt with** by the police.

161

そのような問題は警察によって取り扱われるべきだ。

22 Our dog is **taken care of** by my mother.

162

我が家の犬は母に世話をされている。

deal with A (Aを取り扱う) や take care of A (Aの面倒をみる) のような句動詞を含む文を受動態にするとときには、前置詞を含む句動詞全体を1つの他動詞のように扱う。

22 My mother takes care of our dog.  
S V (1つの動詞とみる) O

Our dog is taken care of by my mother.  
S' V' (be 動詞+過去分詞)



**類例** Small children should **be taken** good **care of**.

小さい子供のことはしっかりと面倒をみなければならない。

Freshers **are looked after** by their seniors in April.

4月には新入生は上級生に世話をもらう。

The reason for his promotion must **be accounted for** by the store manager. 彼の昇進の理由は店長に説明してもらわなければならない。

John's suspension **was called for** at today's faculty meeting.

今日の職員会議でジョンの停学が提起された。

The bank **was broken into** by armed robbers.

その銀行は武装した強盗に押し入られた。

Chemical waste **has been disposed of** without permission in this area. 化学廃棄物がこの地区に許可なく投棄されている。

受動態でよく用いられる句動詞 **コーパス**

account for A (A の理由を説明する)	break into A (A に押し入る)
call for A (A を要求する)	deal with A (A を取り扱う)
decide on A (A に決める)	dispose of A (A を処分する)
laugh at A (A を笑う)	look after A (A の面倒を見る)
look down on A (A を見下す)	look into A (A を調査する)
look up to A (A を尊敬する)	refer to A (A に言及する)
speak ill [well] of A (A をけなす [ほめる] (かたく・まれ))	
touch on A (A に触れる) など	

発展 **コーパス** 目的語が受け身で主語となる慣用表現

一部の〈動詞+目的語〉の慣用的表現で、ほぼ固定している目的語が受け身で主語になることがある。

make (...) progress (進歩する)

**pay (...) attention to A** (A に注意を払う)

take (...) action (against A [to do]) (A に対して […するために] 行動を起こす)

take (...) advantage of A (A を活用する)

**take (...) care** (注意 [用心] する)

Good **progress** has **been made** in the investigation. 捜査はかなり進展している。

No **attention was paid** to his request. 彼の要請には注意が払われなかった。

The consensus was that no **action** should **be taken** at the present time.

現在はどんな行動もとるべきではないというのが一致した意見だった。

Not much **advantage** seemed to **be taken of** the information.

その情報はあまり活用されていないようだ。

**Great care must be taken** to preserve the forests.

森林を守るために大いに注意しなければならない。



**It is known that** Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

≒ Mt. Fuji is **known to** be the highest mountain in Japan.

富士山は日本の最高峰として知られている。

**It is said that** Mexican food is popular in the U.S.

≒ Mexican food is **said to** be popular in the U.S.

メキシコ料理はアメリカで人気があると言われている。

**It is said that** there are about 7,000 languages in the world.

≒ There are **said to** be about 7,000 languages in the world.

世界には 7000 ほどの言語があると言われている。

【!】 このパターンで使える動詞としては, say のほかに believe, expect, know, report, see, think などがある。

**It is believed that** some vitamins help prevent cancer.

≒ Some vitamins are **believed to** help prevent cancer.

一部のビタミンは癌を予防するのに役立つとされている。

〔習慣を表す場合や能力を表す場合は、動作動詞が用いられることがある〕

【!】 進行形の不定詞は未来のことを表す。

Jane is **said to be moving** next month. ジェーンは来月引っ越すそうである。

※進行中のことにも進行形は用いられる。

Her grandmother is **said to be suffering** from cancer.

彼女の祖母は癌（がん）を病んでいるそうだ。

注意しよう！ × S is said that ... はダメ！

It is said that ... と S is said to do ... を混同して, × S is said that ... としてしまう誤りが多いので気をつけよう。ポイントは, It is said that ... の構文では, it (形式主語) が that 以下を指しているわけだから, 「that は主語の it とセットで用いる」と覚えておけば, 上の誤りは防げるはずである。

× Edison is said that he invented the electric light bulb.

○ Edison is said to have invented the electric light bulb.

エジソンは電球を発明したと言われている。

## 発展 2つの注意すべき受動態

1 (a) They think [believe] that she is very honest.  
(b) It is thought [believed] that she is very honest.  
彼女はとても正直だと思われている〔考えられている〕。

it を主語にして動詞部分を受動態にする形。that 以下はそのまま。

2 (c) They think [believe] her to be very honest.  
(d) She is thought [believed] to be very honest.  
彼女はとても正直だと思われている〔考えられている〕。

SVOC の文型なので、O を主語にして動詞部分を受動態にし、  
to be 以下を続ける形。

say については例外で、(c) はないが (d) は可能。

(d) She is said to be very honest. 彼女はとても正直だと思われている。  
× They say her to be very honest.



練習問題 11：上の文と同じ意味になるよう、  
カッコ内に適切な語を入れなさい

→解答 p.167

① They say that seven is a lucky number.  
7 は縁起の良い数字だと言われている。  
It ( ) ( ) that seven is a lucky number.

② They believe that the thief broke in through a window.  
泥棒は窓から侵入したと考えられている。  
It ( ) ( ) that the thief broke in through a window.